

(別紙 12)

大学「地（知）の拠点整備事業」ホームページ掲載用原稿記入フォーム

※以下の項目を参考の上で作成をしてください（様式は自由です）。

実習企業・機関	酒田市役所
実習期間	令和 元 年 8 月 2 3 日 ~ 令和 元 年 8 月 3 0 日
学生氏名	新海 奈々
実習プログラム	<p>8月23日（金）スポーツ振興課 〈午前〉 スポーツ振興課の業務についての説明 24日、25日の実習内容についての説明 物品搬入（25日の準備） 〈午後〉 スポーツ振興課の所管施設巡り 平田B&G海洋センター体育館・プール、八森グラウンドゴルフ場・パークゴルフ場・テニスコート・サッカー場・キャンプ場・ゴルフ練習場・野球場</p> <p>8月24日（土） B&G海洋センター 〈午前〉 ヨット・カヌー体験 指導準備 〈午後〉 ヨット・カヌー指導補助（中学生対象） 片付け</p> <p>8月25日（日）泉小学校 〈午前〉 泉地区体力測定会</p> <p>8月29日 交流観光課 〈午前〉 酒田市の交流観光についての説明 ダイヤモンドプリンセス寄港受入れについてのミーティング 〈午後〉 ダイヤモンドプリンセス寄港受入れ準備</p>

	<p>8月30日 交流観光課 ダイヤモンドプリンセス寄港対応 中町補助、岸壁補助、マップ配布、カード配布、見送り、片付け</p>
<p>学び・気づき (300字程度)</p>	<p>酒田市スポーツ推進計画の基本目標のひとつである「誰もが楽しめる生涯スポーツ」として、ハードなスポーツを親しみやすくするニュースポーツを取り入れていることが分かった。地区で開催される運動会などでニュースポーツを取り入れた競技を行えば、小さな子供やニュースポーツを知らない大人の方などにもニュースポーツというものがあるということが認知され、それを機会に気軽にスポーツに触れることができるようになるのではないかと思った。</p> <p>市役所での仕事は市民の方と接する機会がほとんどで大変なことも多いと思うが、実際に体験してみて、県外からはじめて酒田を訪れた方などが「また酒田にきたい」と思ってくれたり、言葉にしてもらえることでやりがいを感じ、次に繋げられるのだろうと思った。</p>
<p>今後に向けた 抱負 (200字程度)</p>	<p>市役所の仕事は、市民や企業など特に人との関わりが多いと思うが、どのような職業でも人と関わることは必ず出てくるので、少しでも不安な気持ちになったとき、今回学んだことを思い出して頑張りたい。今の生活の中でも、アルバイトなどを通して多くの方と接する機会があるので、人と会話をする習慣をつけたいと思った。普段友達としているような会話だけでなく、初めて会う方でも、お互いに興味を持ち、もっと知りたいと思ってもらえるように意識した会話を習慣付けていきたい。</p>
<p>インターンシップをして気づいた、実習先の魅力 (300字)</p>	<p>市役所と聞いて最初に堅いイメージを抱いていたが、私がお世話になったのはスポーツ振興課と交流観光課だけで、どちらも市役所の堅いイメージはなく皆さん穏やかな雰囲気の仕事がされていた。私自身、初日はとても緊張していたが、担当の課の方たちが笑顔で話してくださるので、すぐに緊張はなくなった。実習中にわからないことなどがあっても、質問しにくい雰囲気などは一切なく、丁寧に教えていただいた。私が体験させていただいたことが市役所の仕事の全てではないが、どの仕事も皆で協力しながらしているのがとても感じられた。地域の方のことを常に考え、多くの方と関わりを持ちながら酒田市を創っていているということを改めて実感した。</p>

写真 (1~3点)



(別紙 12)

大学「地（知）の拠点整備事業」ホームページ掲載用原稿記入フォーム

※以下の項目を参考の上で作成をしてください（様式は自由です）。

実習企業・機関	酒田市役所 市民部 まちづくり推進課
実習期間	令和 元年 9月 2日～ 令和 元年 9月 6日
学生氏名	今田 清午
実習プログラム	<p>1 日目：市役所の案内、業務説明、ボランティア・公益活動の説明</p> <p>2 日目：人権擁護について、消費生活センターについて、三島会議（飛島、栗島、佐渡島）</p> <p>3 日目：広野保育園交通安全教室同行、弁論大会同行</p> <p>4 日目：空き家、空き地調査業務</p> <p>5 日目：コミュニティセンター訪問</p>
学び・気づき (300 字程度)	<p>酒田市交流ひろばで担当の B さんからボラ公センの活動をお聞きし、話の中で「平時の活動なくして非常時の活動なし」という言葉が出てきて、ボラ公センの役割の大切さを再確認することができた。</p> <p>市民相談室の担当である C さんと D さんと一緒に広野保育園交通安全教室へ同行させてもらい、そのとき、「子どもたちの交通安全教室なので、分かりやすく教えるのが必要である」と仰っていたので、ただ教えるだけでは、子どもたちに伝わらないと実感した。</p> <p>コミュニティセンターへの訪問の際に学んだことは、地域の人との関わりが、より一体感の強い地域につながるということである。</p>
今後に向けた 抱負 (200 字程度)	<p>今回のインターンシップを通して、より積極的に地域の人との関わりを持っていくことが、必要だと感じた。その中で私は、コミュニケーションスキルはとても大切だと考える。そのコミュニケーションスキルを向上させるために、地域との関わりがあるイベントに、自分自身から積極的に参加する。そして、この大学生活の 4 年間で身につけたコミュニケーションスキルを活かし、将来の夢である酒田市役所就職にしたい。</p>
インターンシッ プをして気づい た、実習先の魅力 (300 字)	<p>今回のインターンシップを受け入れていただいた酒田市役所 市民部 まちづくり推進課はとても地域との関わりが多い部署である。実習内容を見ても、ほとんどが地域との関わりがメインなので酒田市のことや、酒田市市民のことについて深く学ぶことができる。また、実習の際に指導していただいた方たちは、とてもやさしく、気軽に話しかけてくださったりしていただいたので、とても雰囲気の良い職場であると感じた。そして、職員の方たちは、公務員としての自覚をもち、「酒田市のため」、「酒田市市民のため」を、一番に考えているので、自分の仕事に誇りを持ちながら仕事をしているのだと、実感することができた。</p>

写真 (1~3 点)

